

Windows 10 移行のための
オートデスク製品
インストール手順書



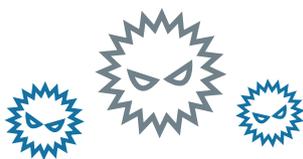
お使いの オートデスク製品は 大丈夫ですか？

2020年1月14日にWindows 7のサポートが終了します。これに伴いオートデスク製品をお使いの皆様にも影響を及ぼす可能性があります。Windows 10非対応の古いオートデスク製品を使い続けると、動作の不具合やデータ消失などが生じるかもしれません。今後も安心して設計業務を続けるためには、Windowsとオートデスク製品を最新バージョンへ移行し一刻も早く安心できる設計環境を整えましょう。

> サポートが終了したソフトウェアを使い続けるリスク



サポート対象外のため
重大な障害があっても
手がほどこせない



ウイルス感染により
PC障害やデータ流出の
危険性が高まる



古いバージョンのままだと
作業スピードが上がらず
他社から遅れをとることに

> バージョン別 Windows 10 対応表

製品名	2015 以前	2016	2017	2018	2019	2020
A Autodesk AutoCAD / AutoCAD LT	64bit		● ^{*1}	●	●	●
	32bit		● ^{*1 *2}	●	×	×
I Autodesk Inventor	64bit		● ^{*1}	●	●	●
R Autodesk Revit / Revit LT	64bit	×	×	●	●	●
I Autodesk InfraWorks	64bit		×	●	●	●
A Autodesk Civil 3D	64bit		×	●	●	●

*1 バージョン 2020 の提供開始とともに、オートデスクの技術サポート対象外となります。

*2 AutoCAD 2016 Service Pack 1 のインストールが必要です。

※ AutoCAD / AutoCAD LT は 2020 版、Inventor は 2016 版以降、Revit、InfraWorks は 2015 版以降、Civil 3D は 2014 版以降 Windows 32bit OS には対応しておりません。

サポート対象製品は、最新版と
「使用可能な旧リリース*」に
記載のあるバージョンです！

> サポート対象製品

サポートが終了した製品は、アクティベーションやライセンスファイルが再発行されません。また 2021 年 3 月以降には、2011 以降バージョンのサポートも同様に終了を予定しています。

	現在			2021 年 3 月以降		
	2010 バージョン以前	2011 バージョン以降で 「使用可能な旧リリース*」 に記載のないもの	最新版と 「使用可能な 旧リリース*」	2010 バージョン以前	2011 バージョン以降で 「使用可能な旧リリース*」 に記載のないもの	最新版と 「使用可能な 旧リリース*」
製品のアクティベーション	×	●	●	×	×	●
テクニカルサポート	×	×	●	×	×	●
ソフトウェアの更新	×	×	●	×	×	●
修正プログラム	×	×	●	×	×	●

*「使用可能な旧リリース」とは、サブスクリプション契約並びに保守プラン契約で使用が許可されている旧バージョンを記載したリストを指します。リストは Autodesk Knowledge Network に記載されています。

今後もオートデスク製品を安心してお使いいただくために
最新版へアップグレードすることを強くお勧めします

「サブスクリプション」 へのお得な切り替え のご案内

保守プランをサブスクリプションに切り替えた場合、特別価格が適用されます。特別価格は初年度だけでなく、その後も更新時に適用され続け、契約を更新する限り、新規でサブスクリプションを契約したり、保守プランを更新するよりもお得な価格で最新のソフトウェアをご利用いただけます。特別価格で切り替えを行えるのは2020年5月6日までとなります。保守プラン更新のタイミングで、ぜひサブスクリプションへの切り替えをご検討ください。



保守プランをご契約中のお客様へ

特別価格でサブスクリプションに切り替え

更新のタイミングで、今ご契約中の保守プランを更新価格と同じ費用でサブスクリプションに切り替えることができます。2020年5月6日までに切り替えると、切り替え時の更新価格が最長2年間固定されます。サブスクリプションへの切り替えはお早めに。



3年契約で最大約10% お得に

3年間サブスクリプション 最大10%* お得

3年間のサブスクリプションをご購入いただくと、最大10%* お得です。数年間オートデスク ソフトウェアを使用されるご予定のお客様にお勧めです。

*3年サブスクリプションの割引率は、1年サブスクリプションを3年間継続して契約した場合の希望小売価格を基に算出されています。



※この図では、日本での希望小売価格の例を示しています。図の希望小売価格は、あくまでも説明を分かりやすくするための例です。正確な価格については、オートデスク認定販売パートナーもしくはオートデスクの営業担当までお問い合わせください。

サブスクリプション ならこんなに便利！

サブスクリプションは、オートデスク製品を一定期間に限定して利用するライセンスプランです。最新の更新プログラムやリリースを利用でき、初期費用を抑えながらプロジェクトのニーズに対応できるなど、さまざまな特典やメリットがあります。

1 必要な期間だけ 使える！

1年間または3年間の期間が選べるため、初期導入コストを低く抑えたい場合や、長期プロジェクト用でも柔軟に対応できます。

契約開始日は、お客さまが販売店さまにご発注の際、発注日から30日以内で任意に指定することができます。特に指定のない場合は、オートデスクが注文を処理した日が契約開始日となります。契約期間の途中で、既存契約にライセンスを追加したい場合は、追加する既存契約の満了日までの月割発注が可能です。また、プロジェクトで一時的に利用する場合は、既存の契約にライセンスを追加するのではなく、別契約としてご発注ください。

発注イメージ(例)

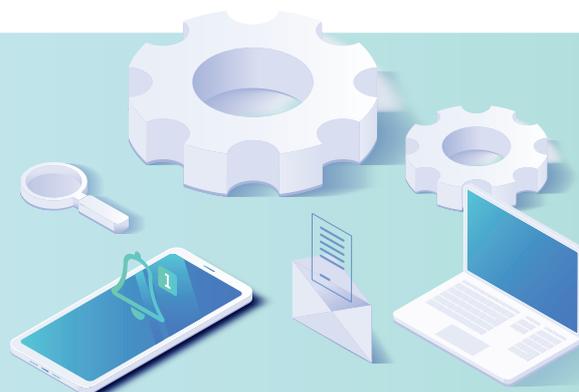
通常利用分として最初に1年の契約を10ライセンス発注、その後2ライセンスを追加発注した場合
※1カ月未満の稼働日は、月単位に切り上げてのご契約となります。2019年9月6日～2019年11月12日＝2カ月＋7日 ▶3カ月分のご契約

通常利用分



2 充実の テクニカルサポート！

サポート体制が強化され、さらに迅速かつ簡単にサポートを受けられるようになりました。サポート スペシャリストとの予約制電話サポートやオンライン リソースを利用して、サブスクリプションを最大限に活用してください。



ダイレクト サポート

製品がスムーズに利用できるよう、インストールやライセンス管理、アカウント設定、ユーザ管理などでお困りのときは、ダイレクト サポートをご活用ください。



電話サポート

予約制電話サポートを利用すれば、都合のよい時間帯に適切なスペシャリストと直接電話で会話できるため、問題を迅速に解決できます。



Web サポート

電子メールやオンライン チャットで技術サポート スペシャリストと直接やりとりができます。



リモート デスクトップ サポート

サポート スペシャリストがお使いのデバイスの状態を見ながら、ユーザと一緒にトラブルシューティングを行い、問題を解決します。

3 ライセンス運用 資産管理が簡単！

契約管理者がソフトウェア使用者（指名ユーザーと呼びます）や製品や、サービスへのアクセス権を、お客様向けポータルサイト「Autodesk Account」で管理できます。



4 出張先でも自宅でも アクセス可能！

サブスクリプションライセンスは1ユーザーに1ライセンスが割り当てられます。会社で1ライセンス割り当てられれば、例えば、事務所、自宅、出張用の3台のPCにインストールすることが可能です（起動はどれか1台のみ）。



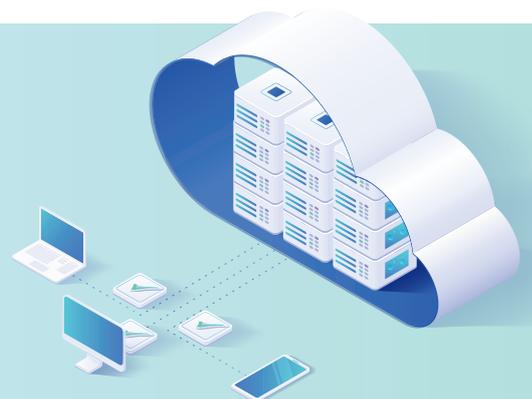
5 最新バージョンも 過去バージョンも使える！

保守プランでお使いの旧バージョンも一定の条件で、サブスクリプション移行後も利用可能です。現在お使いの環境をそのままに、保守プランからサブスクリプションへ移行が可能です。



6 クラウドサービスで 作業効率アップ！

作業データの作成、編集、分析、共有をクラウド上で行えます。レンダリングなどの負荷の高い作業が短時間で完了します。協業している関係者とのコラボレーションをぜひクラウドで実現してください。



サブスクリプション ライセンスのインストール方法

永久ライセンスの旧バージョンをアンインストールして、新たにサブスクリプションライセンスをインストールする方法を、手順に沿ってご紹介します（シングルユーザーの場合）。

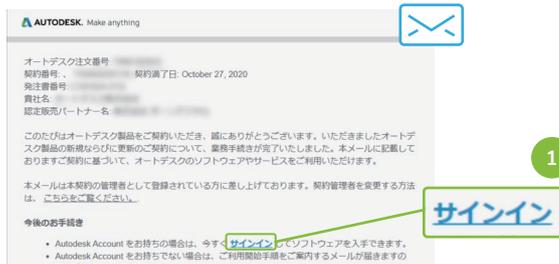
> 古いバージョンをアンインストール

1 コントロールパネル → Autodesk → Uninstall Tool ① を選択します。アンインストールする対象製品を選び②、[アンインストール] ボタン③をクリックします。

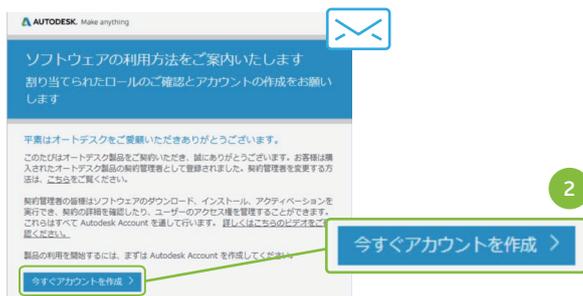


> Autodesk Account へアクセス

2 オートデスク製品を発注すると『ご注文の確認』 今後の手続きのご案内』というメールが届きます。すでに Autodesk ID をお持ちの方は accounts.autodesk.com へサインイン①します。まだ Autodesk ID をお持ちではない方は、『プロフィール入力のお願い』 オートデスク製品の管理者として登録されました』というメールが届きますので、ご確認ください。



3 『プロフィール入力のお願い』 オートデスク製品の管理者として登録されました』というメールが届いたら、[今すぐアカウントを作成]②をクリックします。



4 [アカウントを作成]③をクリックし、表示された画面の情報を入力してください。使用条件に同意するにチェックを入れて④、[アカウントを作成] ボタン⑤をクリックし、ID を作成します。



5 Autodesk Account にサインインすると、ご自身のプロフィールを管理できる画面が表示されます。必要に応じてプロフィールを編集してください⑥。ソフトウェアをダウンロードするには、[製品とダウンロードを管理]⑦をクリックします。



6 ライセンスを管理する方とソフトウェアを使用する方が同一の場合は、この画面で製品とユーザーを管理できます。最近購入した製品が表示される場合は、そこからダウンロードしたい製品を選択し⑧、表示されない場合は「すべての製品とサービス」⑨をクリックして、セットアップしたい製品を選択します（「製品のダウンロードとセットアップ」を参照）。ライセンスを管理する方とソフトウェアを使用する方が異なる場合は、製品のセットアップの前にユーザーを指定する必要があります（「ユーザーの指定」を参照）。



> ユーザーの指定

7 [ユーザ管理] → [ユーザ別] ①から、[ユーザを追加] ②をクリックして、ソフトウェアの使用者を追加します。「新しいユーザを追加」画面が表示されたらメールアドレスと名前を入力し③、[招待状を送信] ④ボタンをクリックします。追加されたユーザーにはメールが届くので [今すぐアカウントを作成] ⑤をクリックして、Autodesk ID を作成します。



8 [アカウントを作成] ⑥をクリックし、表示された画面の情報を入力してください。使用条件に同意するにチェックを入れて⑦、[アカウントを作成] ボタン⑧をクリックし、ID を作成します。



9 Autodesk Account にサインインすると、ご自身のプロフィールを管理できる画面が表示されます。必要に応じてプロフィールを編集してください⑨。ソフトウェアをダウンロードするには、[製品とダウンロードを管理] ⑩をクリックします。



> 製品のダウンロードとセットアップ

10 「最近購入した製品」を選択して表示された画面の [インストール] ボタン①をクリックすると、セットアップを開始します。旧バージョンをご利用されたい方は [旧バージョンにアクセス] ②をクリックします。



11 製品ロゴの左の [>] ③をクリックすると、画面表示が展開されます。セットアップしたいバージョンの [ダウンロードを表示] ④をクリックしてセットアップを開始してください。





今お使いの CAD ソフトが対象なのかわからない方は、
まずは WEB でお問い合わせください

オートデスク インサイドセールスアドバイザーがお手伝いします

WEB フォームもしくは、メールにてまずはご連絡ください。折り返しアドバイザーよりご連絡申し上げます。

▶ インサイドセールスアドバイザーとは? <https://www.autodesk.co.jp/campaigns/inside-advisor>



▼ 製造業界の方はこちら

✉ mfg.inside@autodesk.com

▼ 建築・土木業界の方はこちら

✉ Japan.AEC.InsideSale@autodesk.com



▼ メディア&エンターテインメント業界の方はこちら

🌐 autodesk.co.jp/campaigns/me-buy-contact

▼ 業界に関わらず AutoCAD に特化したお問い合わせはこちら

✉ ik@autodesk.com



オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F

Autodesk、オートデスクのロゴ、AutoCAD、AutoCAD LT、Inventor、Revit、Civil 3D および InfraWorks は、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc. の登録商標です。その他のすべてのブランド名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。
© 2019 Autodesk, Inc. All rights reserved.

オートデスク認定販売パートナー